

会社案内 2026

Access



地下鉄

東京メトロ南北線

都営地下鉄三田線

白金高輪駅
4番出口から徒歩10分



バス

都営バス都06系統
渋谷駅前－赤羽橋駅前、新橋駅前

都営バス品97系統
新宿駅西口－品川駅高輪口

四ノ橋 バス停前





AIとデータサイエンスで
人の安全と健康を守り、
サステナブルな企業経営に貢献

代表取締役社長

池田 学

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は1977年の創業以来、IoT時代の到来を早くから見据え、デバイス、センシング、ネットワーク、ソフトウェアのあらゆるIoT要素技術を培ってまいりました。

そして、データ分析におけるAI技術を駆使し、独自で解析エンジンの開発も行っています。さまざまなデータを蓄積し、活かしていくデータドリブン型のIoTサービスをワンストップで提供できることが当社の強みです。サービスの多様化を図り、社会課題を技術と運用の力で解決することが当社の使命と考えています。

近年では、培ってきた技術を基盤として、ハード中心の提供モデルから自社SaaSへと重心を移し、「D-Drive」「Work Mate」「カーシェア関連事業」に経営資源を集中しました。

同時に、品質保証とセキュリティ体制を高度化し、データ活用にたけた人材の育成を強化することで継続的に機能のブラッシュアップを図っています。

アルコールチェックの義務化や熱中症対策など、安全や健康に関する社会的要請は年々高まっています。企業は法令遵守とリスクマネジメントを避けて通れず、人的資本を守る取り組みは経営の最重要課題の一つとなっています。

当社の技術と現場オペレーションを結び付け、予兆検知と行動変容を促す仕組みを定着させることで、お客さまの「安全・法令遵守・効率化」の実現に貢献します。

現在、2025年8月に公表した新3か年計画を指針として、自社SaaSサービスを拡充しています。

「D-Drive」を「アルコール・インターロック機能、運行管理、運転日報、健康データ」を連携させた安全管理プラットフォームへ進化させ、「Work Mate」の予兆検知精度の高度化と検知項目増加によりさまざまな労災事故の未然予防を実現します。さらには、蓄積されたデータを活用し、安全と快適を両立する新たな価値を創出してまいります。

企業理念である「人と社会に安全と快適を」のもと、お客さまの健康と安全を守り、多様性に応じた最適解を提供していくことで、サステナブルな企業経営の実現と社会の発展に貢献してまいります。

今後とも一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

人と社会に安全と快適を

人が健康で安全に、そして快適に暮らし、

企業では健全で効率的な経営が継続されることが社会命題であり、

その実現を支え続けることが私たちの使命です。

お客さまとの対話を通じて目標と課題に寄り添い、

私たちの持つ技術で最適な答えを導き出していくことで、

真のパートナーシップを構築してまいります。

会社概要

名称	株式会社ユビテック		
設立	1977年11月17日		
所在地	〒106-0047 東京都港区南麻布3-20-1 Daiwa 麻布テラス 3F		
資本金	9億4千万円		
従業員数	81名（単体63名）（2025年6月30日現在）		
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード（証券コード：6662）		
親会社	オリックス株式会社		
連結子会社	株式会社ユビテックソリューションズ		
役員	代表取締役社長	池田 学	取締役 佐藤 厚範
	常勤取締役	萩原 英樹	取締役 内藤 進
	常勤取締役	羽鳥 敦久	常勤監査役 相田 佳隆
	社外取締役	中澤 仁	社外監査役 大月 将幸
	社外取締役	早野 順一郎	社外監査役 井上 智英子
要取引銀行	みずほ銀行、三菱UFJ銀行		
主な事業内容	・IoTクラウドサービスの提供 ・電子機器の開発、設計、製造 ・組み込み型ソフトウェアの受託開発 ・上記に付帯する保守サービス		

取得認証

- ▶ 品質マネジメントシステム認証（QMS）ISO 9001:2015+Amd 1:2024・JIS Q 9001:2025
- ▶ 環境マネジメントシステム認証（EMS）ISO 14001:2015+Amd 1:2024・JIS Q 14001:2025
- ▶ 情報セキュリティマネジメントシステム認証（ISMS）
 - ・ISO/IEC 27001:2022+Amd 1:2024・JIS Q 27001:2025
 - ・適用宣言書：Ver.5.0
- ▶ ISMSクラウドセキュリティ認証
JIP-ISMS 517-1.0（ISO/IEC 27017:2015に基づくISMSクラウドセキュリティ認証）

次のクラウドサービスのクラウドサービスプロバイダとしての提供及びクラウドサービスカスタマとしての利用に係るISMSクラウドセキュリティマネジメントシステム

提供クラウドサービス：

- (1) Work Mate（クラウド型安全衛生見守り支援サービス）
- (2) カーシェアリングプラットフォーム
（レンタカー／カーシェア事業者向けプラットフォーム）
- (3) D-Drive（安全運転支援サービス）

利用クラウドサービス：

- (1) Amazon Web Services
- (2) Supabase

適用宣言書：Ver.5.0

History

創業期

1997年～2001年

1977年タウ技研株式会社設立。1986年新日本製鐵株式会社（現：日本製鉄株式会社）の買収を起点に、電子機器分野での技術基盤を築く。1990年代には液晶プロジェクター、液晶テレビ向けHD映像エンジンや、紙幣、コイン鑑別センサ、カードセンサ、監視カメラなどATM向けセンサユニットを開発、映像処理、センシング領域を拡大。2000年にはコークス炉向け高耐熱カメラを開発し、過酷な使用環境にも耐える、信頼性の高い技術を展開。

事業拡大期

2002年～2006年

株式会社インターネット総合研究所（IRI）の完全子会社化を経て社名を株式会社IRIユビテックへ変更。松下電工株式会社（現：パナソニック株式会社）の資本参加とISO14001・9001認証取得で事業基盤を強化。その後大証ヘラクレス市場（現：東証スタンダード）上場と三井物産株式会社の資本参加で体制を拡大、ATM向けバイOMETRICSセンサの生産を開始。2006年にはユビテックソリューションズを子会社化、IPv6対応製品「Building exchange」を開発。

1977

会社設立

創業期

事業
拡大期

2007

2008

▶カーシェアリング用車載システム開発

日本で最初のカーシェアリング会社を設立したオリックス自動車株式会社に、エコドライブを意識したカーシェアリング用車載システムを開発。

▶JOYSOUND移動型カラオケOEMを製造

UBITEQ | AN ORIX COMPANY
UBIQUITOUS TECHNOLOGY

▶オリックス株式会社のグループ会社となり、株式会社ユビテックに社名変更

▶ベトナムにUBITEQ SOLUTIONS VIETNAM, LTD. を設立

▶松下電工株式会社と資本提携

2009

2011

ネット型BEMS「Be Green Next」がNEDO省エネ革新技術開発事業として採択。

2010

▶オリックス株式会社の直接子会社となる

省エネソリューション
ネット型BEMS販売開始。

▶オリックス自動車株式会社

「テレマティクス」開発、運用開始

車載機開発、Web開発、運用まで一貫して提供。

※自動車から走行距離等の提供を受け、車両の管理業務の効率化、安全運行をサポートするサービス

▶IoTプラットフォーム
サービス開始

2016

2014

環境省CO₂排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業採択。
函館、神戸で、電気自動車によるカーシェアの実証実験を3年にわたり実施。

2013

▶ビデオ会議システム「CanSee」販売開始。

▶ネット型BEMS「Be Green Next」が省エネ大賞センター会長賞受賞。

▶IPAによる「自動車の情報セキュリティ」に関する取り組みに協力。

▶装着式バイクセンサーファームOEM開発

腕に装着する「MEDiTAG」と、ビーコン・テレマティクスを組み合わせ、「誰がどこにいるのか」や「健康状態」などを把握するシステムをホシデン株式会社と共同開発。 ※MEDiTAGはホシデン株式会社の登録商標です。

▶工場用IoT標準キット販売開始

既存設備に設置するだけでPLCの情報を自動収集。収集した情報からチョコ停時間を顕在化させ、効率化をサポートする工場向けソリューションキットを販売開始。

▶Next Work販売開始

腕に装着する「MEDiTAG」を活用し職場環境を可視化。工場、オフィス、店舗、あらゆる業種の働き方改革を支援するツールを販売開始。

Work Mate
働く人の安全をサポート

▶労災事故の未然防止、早期発見支援ツール「Work Mate」販売開始

▶製品不良改善サービス「D-COLLECT」販売開始

▶会議室管理サービス「ROOM CONCIER」リニューアル

2019

2020

5G活用の共創活動における建設現場の安全向上に向けた実証実験を実施。

2022

D-Drive
安全運転支援サービス

▶安全運転支援サービス「D-Drive」販売開始

社会と共に50年――

蓄積された技術力は、その先の 安全と快適 へ。

Products and Services

お客さまへの提供価値

お客さまの健康と安全を守る

Protect your Health and Safety

社会変革と多様性に応じた最適な答えを導き出す

Smart-Select & Smart-Matching

IoT事業

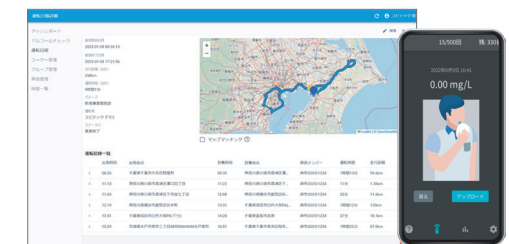
AI・データ活用による価値創造を行う
自社サービス事業

ユビテックは創業以来、電子部品の設計・製造からソフトウェア開発、ネットワーク構築まで、一貫した開発体制で領域の異なる技術を用いた製品・サービスを提供しています。これらの技術を統合したIoT事業では、テレマティクス・カーシェアリングサービスのようなサービス事業者に対しての受託開発に加え、2019年よりAI・データ活用による価値創造を行う自社開発サービスを提供しています。



スマートフォンで簡単操作。運行管理と車両管理をクラウドで一元化する安全運転支援サービス

スマートフォンアプリの簡単な操作で、ドライバーの運行記録や酒気帯び確認結果をクラウドに記録します。社用車の他、借り上げ車両・レンタカー・カーシェアなどを一元化して管理が可能。アルコール・インターロック(オプション)の機能も搭載し、飲酒運転防止を強化しました。



ウェアラブルデバイスを活用した労災事故の未然防止、早期発見支援サービス

デバイスから個人ごとのバイタルデータをAIで学習し、熱中症や身体負荷などの予兆を捉え、早期の行動変容を促すことで、労働事故の未然防止、早期発見を支援します。また、熱中症※予兆検知においては、特許(特許第7687918号)を取得した熱中症予兆検知機能を搭載しております。



※この商品は、医療機器ではなく、疾病の診断、治療、予防を目的としておりません。

製造受託事業

電子機器を、設計から
ワンストップでご提供

センシング、映像処理、通信技術を活かした電子機器の開発や製造で培った実績をもとに、設計から製造まで一貫したワンストップサービスを提供しています。



開発受託事業

ソフトウェア開発を
中心とした事業

株式会社ユビテックソリューションズは、「医用」「社会インフラ」「保険・金融」の3分野を中心に、人そして社会の健康と安全に寄与し、豊かな暮らしの実現に取り組んでいます。

